

第50回札幌市私保連保育研究大会

開催要綱

開催日 令和8年10月16日（金）・10月17日（土）
会場 1日目 カナモトホール（札幌市民ホール） 大ホール
2日目 カナモトホール（札幌市民ホール） 会議室
ニューオータニイン札幌 各会場
主催 札幌市私立保育連盟
後援 札幌市・札幌市社会福祉協議会

大会テーマ

「子どもの世界に身を置き『ともに育つ』保育を目指して」
～「わかろう」とすることから始まる保育～

大会趣旨

私たちは日々の保育の中で、子どもを「わかろう」としながら関わっています。しかし、その営みは決して容易ではありません。

子どもの想いは、言葉だけでなく、表情やしぐさ、行為として表れることも多くあります。だからこそ、同じ時間や場を共に生きながら、子どもの存在全体に丁寧に向き合うことが大切になります。

子どもの想いと大人の想いが重ならない場面もありますが、それでも「わかろう」とし続ける中で生まれる気づきは、子どもを理解する手がかりであると同時に、私たち自身のまなざしや関わりを見つめ直す契機にもなります。

本大会は、第50回の節目を迎えます。これまで、積み重ねられてきた日々の実践や学びを振り返り、子どもの世界に身を置き、関わることの意味を確かめ、「ともに育つ」保育の在り方を考えましょう。

大会日程

10月16日（金） カナモトホール（札幌市民ホール） 大ホール	17：15	開場・受付開始
	18：00	開会・全体会（会長挨拶・来賓挨拶） 記念講演（120分）
	20：30	閉会
10月17日（土） カナモトホール（札幌市民ホール） 会議室 ニューオータニイン札幌 各会場	09：15	開場・受付開始
	09：45	分科会（午前）
	12：00	昼食休憩
	13：00	分科会（午後）
	15：45	閉会

1日目 記念講演 10月16日(金)

カナモトホール(札幌市民ホール)大ホール

定員 1,500名

<記念講演テーマ>

「わかれ」とすることから始まる保育 ～子どもと「ともに育つ」ために～

汐見 稔幸 氏 (一般社団法人 家族・保育デザイン研究所 代表理事)

久保 健太 氏 (大妻女子大学 准教授)

<講師プロフィール>

汐見 稔幸 氏

教育・保育評論家

東京大学名誉教授・白梅学園大学名誉学長・全国保育士養成協議会会長・日本保育学会理事(前会長)

専門は教育学、教育人間学、保育学、育児学。

21世紀型の保育、学校を模索中。How toだけでなく、なぜそうすべきかを原点から考えようと努力し、それを保育者たちと共有する研修を追求している。保育が深い意味で面白い!と思えるようになりたいと願っている。NHK-Eテレ「すくすく子育て」「アイラブミー」など出演多数。

最近の主な著書

- 『子どもをあらわすということ』 2025年(北大路書房)編著
- 『子どもの生きる力をのばす5つの体験』 2025年(辰巳書房)
- 『学校とは何か-子どもの学びにとって一番大切なこと』 2024年(河出書房新社)
- 『新時代の保育のキーワード 乳幼児の学びを未来につなぐ12講』 2024年(小学館)
- 『見直そう!0・1・2歳児保育 教えて!汐見先生 マンガでわかる「保育の今、これから」』 2023年(Gakken)
- 『汐見先生と考える こども理解を深める保育のアセスメント』 2023年(中央法規出版)

久保 健太氏

母親の実家がある三重県で生まれ、その後、埼玉県川口市で育つ。

東京大学教育学部を卒業し、同大学院教育学研究科で、汐見稔幸先生の指導を受けながら、まちづくりの研究をする。とくに、「ゆったりとした生活」が人間の成長において担う意味について、「生命のリズム」と「社会のリズム」の視点から研究をしている。

現在は、横浜で我が子たちと暮らしながら、大妻女子大学で学生たちと学び、桐朋幼稚園で共同研究を続け、大日向小中学校(日本で初めてのイエナプラン教育に基づく学校)の理事を務めている。

著書として、『主体性が湧き出ちゃう保育』(中央法規、2026年)、『生命(いのち)と育ちの哲学』(北大路書房、2024年)など。

2日目 分科会 10月17日(土)

☆カナモトホール(札幌市民ホール) 会議室/◇ニューオータニイン札幌 各会場

第1分科会

子どもの中でめばえる多様な学びを見つけていく保育のあり方について(座学)

一人ひとりの子どもには、学び方にも個性があります。保育者は子どもの何を見て、その個性を理解するのでしょうか。本分科会では、一人ひとりの多様性を尊重し、遊びの中に見える多様な学びを理解するうえで必要な理論、実践について学び、参加者の皆様とともに保育のあり方を考えます。

※認定こども園：マネジメント分野に係る研修として扱えます。

★持ち物★

①自園で、子どもの声から意外な学びを読み取れたときの写真(写真がなければ、エピソード)

②自園で、子どもの遊び(学び)を読み取るために記している保育記録

講師 松井 剛太 氏(香川大学 准教授)

会場 ◇ニューオータニイン札幌 2階「鶴の間(東)」

定員 120名

第2分科会

乳幼児の発達を促す運動遊びの実践と人生にとって誰にでも必要なA「挨拶」K「感謝」E「笑顔」を学ぼう!!(実技)

乳幼児の発達に必要なことは、与えられた運動遊びではなく、自ら運動遊びを好きになるよう、運動遊びへの意欲を育むことです。

本分科会では、実際に体を動かしながら、子どもの発達を促す運動遊びを体験的に学びます。また、「A(挨拶)・K(感謝)・E(笑顔)」を大切にする考え方を通して、保育者としてのあり方を見つめ直し、明日からの実践につながる視点を深めます。

講師 松井 光一 氏(札幌学院大学 教授)

会場 ◇ニューオータニイン札幌 2階「鶴の間(西中)」

定員 120名

第3分科会

子どもたちの「今」と「未来」を支えるアートの視点ー生きるを励ます現場力ー(実技)

子どもの自主性や生きる力を育む保育においては、一人ひとりの感性を大切にする視点が重要です。本分科会では、「臨床美術」というアートの視点から、「感性保育」「芸術保育」の働きについて学びます。実技を通して自身のアート性にも気づきながら、子どもの感性を育み、日々の保育に活かすことのできる視点を深めます。

★持ち物★

①筆記用具(鉛筆2Bなど濃くかける鉛筆) ②スティックのり ③ウェットティッシュ ④ティッシュ

⑤新聞紙

講師 土門 環 氏(特定非営利活動法人アート・ウィズ・ライト臨床美術 理事長)

会場 ☆カナモトホール(札幌市民ホール) 2階「第1会議室&第2会議室」

定員 100名

第4分科会

誰もがリーダーシップ ～主体的に活動できる組織づくり～（実践報告）

保育の質を高めるためには、職員一人ひとりが主体的に学び、互いに支え合うことが大切です。本分科会では、園内研修、職場環境の見直し、新人教育等の実践報告をもとに、講話とグループワークを通して具体的な取り組みを共有し、自園における学び合いの好循環を生み出す組織づくりについて考えます。

※認定こども園：マネジメント分野に係る研修として扱えます。

報告者 坂本 綺夏 氏（幼保連携型認定こども園せいめいのもり 幼児部主任）

松橋 日向子 氏（八軒太陽の子保育園 保育教諭）

長谷川 景子 氏（認定こども園ほしおきガーデン星の子幼稚園 教頭）

助言者 山梨 みほ 氏（昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科 准教授）

会場 ◇ニューオータニイン札幌 2階「北斗の間」

定員 60名

会場へのアクセス

☆カナモトホール（札幌市民ホール）

中央区北1条西1丁目 【最寄駅】地下鉄「大通駅」

<https://www.sapporo-shiminhall.org/access/>



◇ニューオータニイン札幌

中央区北2条西1丁目1-1 【最寄り駅】地下鉄「さっぽろ駅」「大通駅」

<https://newotanisapporo.com/access/>



お申し込みについて

1. 参加対象 札幌市内の保育施設の職員等

2. 参加費 全体会 無料

分科会 当連盟会員：無料

非加盟園・一般：1,000円（税込）／1名

3. 申込みについて

別紙の参加申込書に必要事項を入力し、参加希望の該当欄に○を入力して下さい。参加申込書（エクセルシート）をメールにて私保連事務局宛てに送信してください。全体会・記念講演は先着順にて受付いたします。2日目分科会は定員数が少ないため、各分科会につき1園1名まで先着順にて一次申込みを受付けいたします。各分科会の定員により締切日前に申込みを締め切る場合もございます。一次締切後、定員に空きがございましたら二次（最終）募集をいたします。別途、二次募集のご案内をお送りいたします。

受講が決定しましたら、各園に参加証をお送りいたします。送付時期は10月上旬を予定しております。

分科会 一次締切日 令和8年9月15日（火）

分科会 二次（最終）締切日 令和8年9月24日（木）

4. 2日目分科会のお弁当について

分科会では昼食時間がございます。昼食は各自でご持参いただくか昼食弁当をご購入いただくことも可能です。

昼食弁当を購入希望の方はあらかじめお申込みください。申込締切後に昼食弁当代のお振込みについてご案内いたします。

研究大会までにお弁当券を送付いたしますので当日会場でお引き替えください。昼食弁当購入の場合、ゴミは会場で回収いたします。

昼食弁当 税込1,650円 (パックお茶付き)

なお、昼食をお持ち込みの場合は、昼食のゴミは各自でお持ち帰りください。

研修修了証について

当連盟は「認定こども園に係る処遇改善等加算（区分3）に係る研修実施主体」として研究大会1日目は記念講演（2時間）修了者に、2日目は分科会（5時間）修了者に研修修了証を交付いたします。交付には受付時に参加証の提出が必要です。

遅刻や早退をされた場合には交付できませんのでご了承ください。

なお、オンライン配信は実施いたしません。対面形式のみとなります。

お問い合わせ



一般社団法人

札幌市私立保育連盟

事務局 TEL 011-614-2323